

～ 地域課題を知る ～

山梨県立富士河口湖高等学校

1 事業名

K I P (K A W A K O I N S I G H T P R O G R A M) としての「総合的な探究の時間」の取り組み（1学年）

2 事業の目標

- ①自分が生まれ育ち、現在も居住している地域の課題について、主体的・協働的な探究活動をとおして理解を深め、将来的には地域に戻り、多方面から活性化に貢献することができる地域リーダーの育成。
- ②地域課題の取り組みから、将来の進路実現へ繋がる個々の探究活動能力を養う。

3 育てようとする資質や能力及び態度

自ら思考できる資質、論理的思考力、実践的なコミュニケーション能力、課題解決能力、そして、好奇心を高め、他者と協働すると同時に自らの意見を伝え、継続的に取り組む態度

4 活動の計画（3年間の内容）

- 1年次：「地域課題を知る」（地域課題を知ると同時に、関係する職業やその人の生き方について学ぶ）
- 2年次：「地域課題について考える」（地域課題について考え、改善・解決のためのプランニングをする）
- 3年次：「地域課題解決のための手法を発信する」（高校生として提案・発信する）

5 実施状況

- 4月・・・ ○K I Pの内容について、ガイダンスを実施
○富士河口湖町教育委員会生涯学習課文化財係による出前講座。「山梨の自然と人の関わり」をテーマに、世界文化遺産の富士山に関わる文化・信仰における時代毎の変化などの話をいただいた。
- 5月・・・ ○山梨県立文学館学芸員による出前講座
「太宰 治」をテーマに、太宰と山梨や河口湖町にある天下茶屋等でのエピソードなどを交えて作品や、生き方について、山梨と太宰との関わりについて話をいただいた。
○山梨県立美術館学芸員による出前講座
「山梨の美術について」をテーマに、山梨県に関するアーティストを中心とした美術の視点の話をいただいた。

- 6月・・・
- 出前講座を踏まえ、博物館・美術館・文学館の実際に施設に訪問する機会を設け、山梨について一層理解を深めた。
 - 富士山アウトドアミュージアム 舟津宏昭氏による講話
野生動物の交通事故「ロードキル」について活動されている舟津氏から、富士北麓地域の自然と野生動物との共生や、植物・動物を絶滅や事故から守る意味について話をいただいた。
 - 一般社団法人獣害対策支援センター 蔵岡登志美氏による講話
「富士吉田周辺の野生動物被害」について、野生動物の管理と保護の考え方についてお話をいただいた。

- 7月・・・
- 富士河口湖町政策企画課 倉澤秀樹氏による講話
「富士河口湖町（地域）の現状と課題」についてお話をいただいた。
 - 2年次での文理選択における学習として職業理解を深めるために株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ総務経理部副部長 横澤康晴氏に職業についてお話をいただいた。

- 9、10月・・・
- 2年次での文理選択における学習として、山梨の大学について出前講座等を利用して、「大学でどんなことが学べるのか」・「大学の現状や卒業後の進路について」など県内の5つの大学の先生や職員より話をいただいた。

- ①健康科学大学 ・理学療法学科について
・看護学科について

②山梨県立大学

③山梨学院大学

④都留文科大学

⑤山梨大学(5テーマ)

- ・「ひとが生きるということ～集中治療室に入室する患者さんへの看護師の関わり～」
- ・「頭がよくなる食事、睡眠、運動、そして勉強」
- ・「『見る』コンピュータ」
- ・「ワインと化学」
- ・「ウェアラブルロボット・人と関わるロボット
について」

- 11、12月・・・
- 探究の基礎的方法について1学年全体で学習する機会を設けた。(全5回)
 - 1) 課題の設定
 - 2) 情報の収集
 - 3) 整理・分析
 - 4) まとめ・表現
 - 5) ふり返り

5 事業の成果と今後の課題

探究学習を3年間かけて、自分の将来(進路)に繋がるように「地域課題」を題材にして、1年次では「知る」、2年次では「考える」、そして3年次では「発信する」を目標に計画した。

昨年に引き続き、感染症対策のため一部の講演はオンラインにしたり、実際に来校していただく形を取ったりするなど柔軟に実施した。

自分たちが住んでいる地域のことだが初めて知ることが多く、生徒は歴史・文学・自然・仕事など、自分が生きている地域や将来を考えるたくさんの学びを体験できたと考える。この体験を通して生徒は山梨や地域について「何となく知っている」から地域の現状に興味・関心を持ち、徐々に「知る」から「考える」ようになってきている。

1月からは、2年次よりスタートする地域探究学習の前段として個々(グループ)で課題を設定し、探究を実施する予定である。高校生としてできることは何かを考えさせ、地域や自分の将来について、しっかりと行動できる姿勢を身につけさせ、地域や社会に貢献できる人材を育てることが今後の課題である。



オリエンテーションの様子



校外学習の様子



講演の様子